キリクと魔女（1998）

KIRIKOU ET LA SORCIERE
KIRIKOU AND THE SORCERESS

メディア 映画　アニメ
ジャンル ファミリー　アドベンチャー　ファンタジー
製作国 フランス
色彩 Color
時間 71分
初公開日 2003/08/02
公開情報 アルバトロス・フィルム
映倫 G

【キャッチコピー】
なぜ？　どうして？

小さな男の子の大きな好奇心が世界を変えた。

【解説】
　本国フランスで大ヒットを記録し、世界各国の映画祭で多くの賞に輝いたアドベンチャー・アニメ。アフリカの村に生きる少年が、持ち前の好奇心と知恵をたずさえ、恐ろしい魔女が村の男たちを襲う本当の理由を求めて冒険の旅に出る。原作・監督・脚本は本作が初の長編となるミッシェル・オスロ。スタジオジブリの第１回洋画アニメーション提供作品。
　アフリカの村。ある日、小さな男の子が母親の胎内から自力で生まれ出てきた。そして、自分でへその緒を切ると自らキリクと名乗るのだった。彼が生まれた村は今、窮地に立たされている。魔女カラバの脅威に晒されていたのだ。キリクの父親や村の男たちは、カラバに戦いを挑み、その結果みな彼女に喰われてしまった。カラバの呪いによって村の泉は枯れ、黄金も奪われてしまった。そんな中、キリクはカラバとの対決に向かった叔父について行き彼の危機を救う。その後も、持ち前の機転で村人の窮地を防ぐキリクは“どうして魔女カラバは意地悪なの？”との疑問を強くしていく。その質問に“お山の賢者”だけが答えられると知ったキリクは、危険を顧みず彼のもとに向かうのだった…。

【クレジット】

監督	ミッシェル・オスロ	Michel Ocelot
原作	ミッシェル・オスロ	Michel Ocelot
脚本	ミッシェル・オスロ	Michel Ocelot
音楽	ユッスー・ンドゥール	Youssou N'Dour
日本版演出	高畑勲	
声の出演	浅野温子	
	神木隆之介	

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.